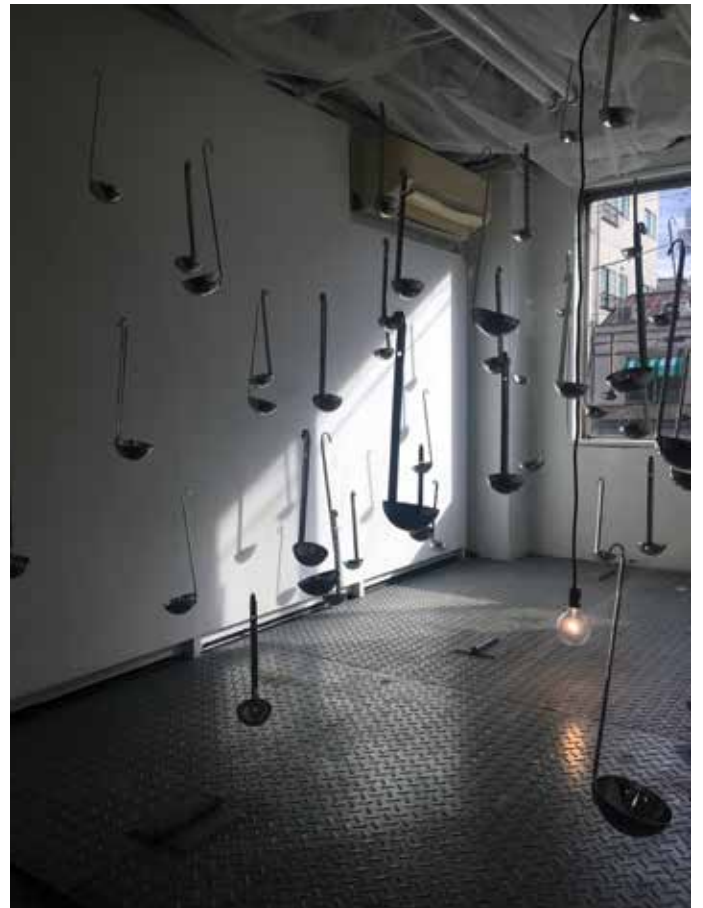
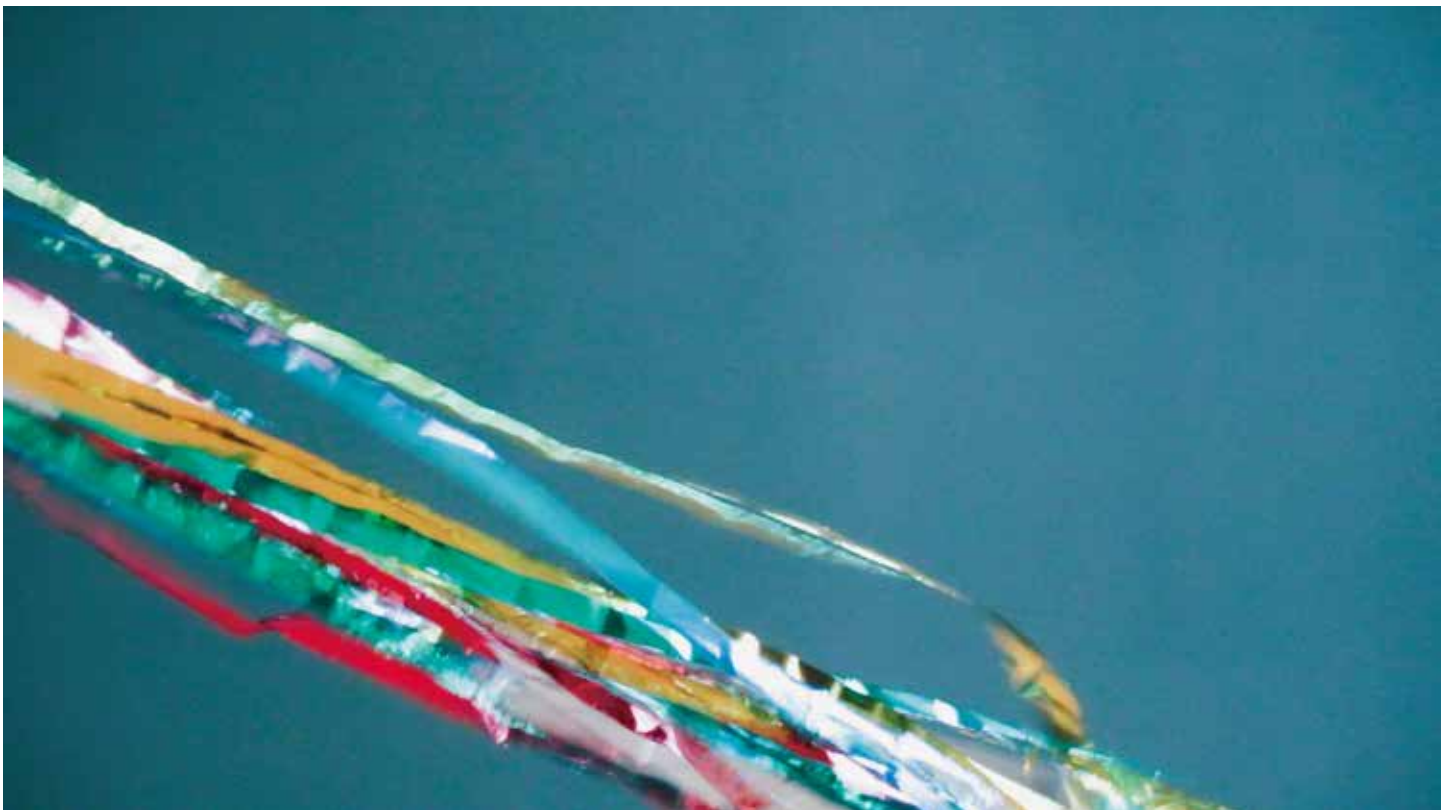


## Selected Exhibitions









# 美術と音楽

2016年9月17日(土)ー11月13日(日)  
展示室1、ギャラリー、シアター 2点組作品に関する音楽も併せてお楽しみ下さい。

本展覧会「音楽と美術」は、音楽と美術の両方から、現代の文化を捉えようとする試みです。音楽と美術の両方から、現代の文化を捉えようとする試みです。音楽と美術の両方から、現代の文化を捉えようとする試みです。

群馬県立近代美術館 THE MUSEUM OF MODERN ART GUNMA

音楽をめざす美術のこころみ





トップ  
ページ

観光  
県の紹介

健康  
福祉  
介護

子育て  
教育  
文化

暮らし  
環境

防災  
消費者  
食品

雇用  
土木  
農林

[トップページ](#) > [観光・県の紹介](#) > [おすすめ情報](#) > [県民レポート](#) > (2012年8月) > [フィナーレもにぎやかに](#) (2012年8月26日 高崎市)

## フィナーレもにぎやかに (2012年8月26日 高崎市)



8月26日、群馬の森の近代美術館は、夏の展覧会が閉幕しました。今夏は、1階では「青年ビエンナーレ」、2階では「森のうさぎと見るアート」でしたが、最終日はそれぞれにぎやかなフィナーレでした。

1階では、ビエンナーレ出展作家の一人、浦裕幸さんが、作品の前で即興の演奏をするパフォーマンスを行いました。



展示の作品は、たくさんの金属製の玉じゃくしが天井から吊られ、その玉じゃくしが壁に引かれた五線の上に影を作って、音符になるというものです。今回のパフォーマンスは、観客に懐中電灯で吊り下げられた玉じゃくしを狙って光を当ててもらい、それが背後の五線の上に位置を定めたときの音を拾って、ギターやピアノ、ドラムなどの楽器で演奏するというものでした。予想のつかない音のつながりは、不思議な緊張感と楽しみをもたらして、盛り上がりました。







## Selected Releases



